☆単位修得状況確認表の使い方☆

※この単位修得状況確認表は，OS:windows、Excelでの使用を想定しており，それ以外の環境下で使用し，不具合が発生した場合には，学内の共有PC（総合情報基盤センター端末室、共用講義棟2階情報処理演習室）をご利用ください。

〇このエクセルファイルは以下の5シートがあります。
※以下の5つ以外のシートは、各学科で独自に追加しているものなので、ご不明点がある場合は、各学科へお問い合わせください。

	シート名	説明
（1）	【説明用シート】	このファイルの使い方を説明するシート
（2）	入力シート【専門】	専門教育科目の単位修得状況を入力するシート
（3）	入力シート【共通】	共通教育科目の単位修得状況を入力するシート
（4）	卒業研究着手判定条件	（2）と（3）で入力した単位修得状況から、卒業研究着手判定を自動で行うシート
（5）	卒業判定条件	（2）と（3）で入力した単位修得状況から、卒業判定を自動で行うシート

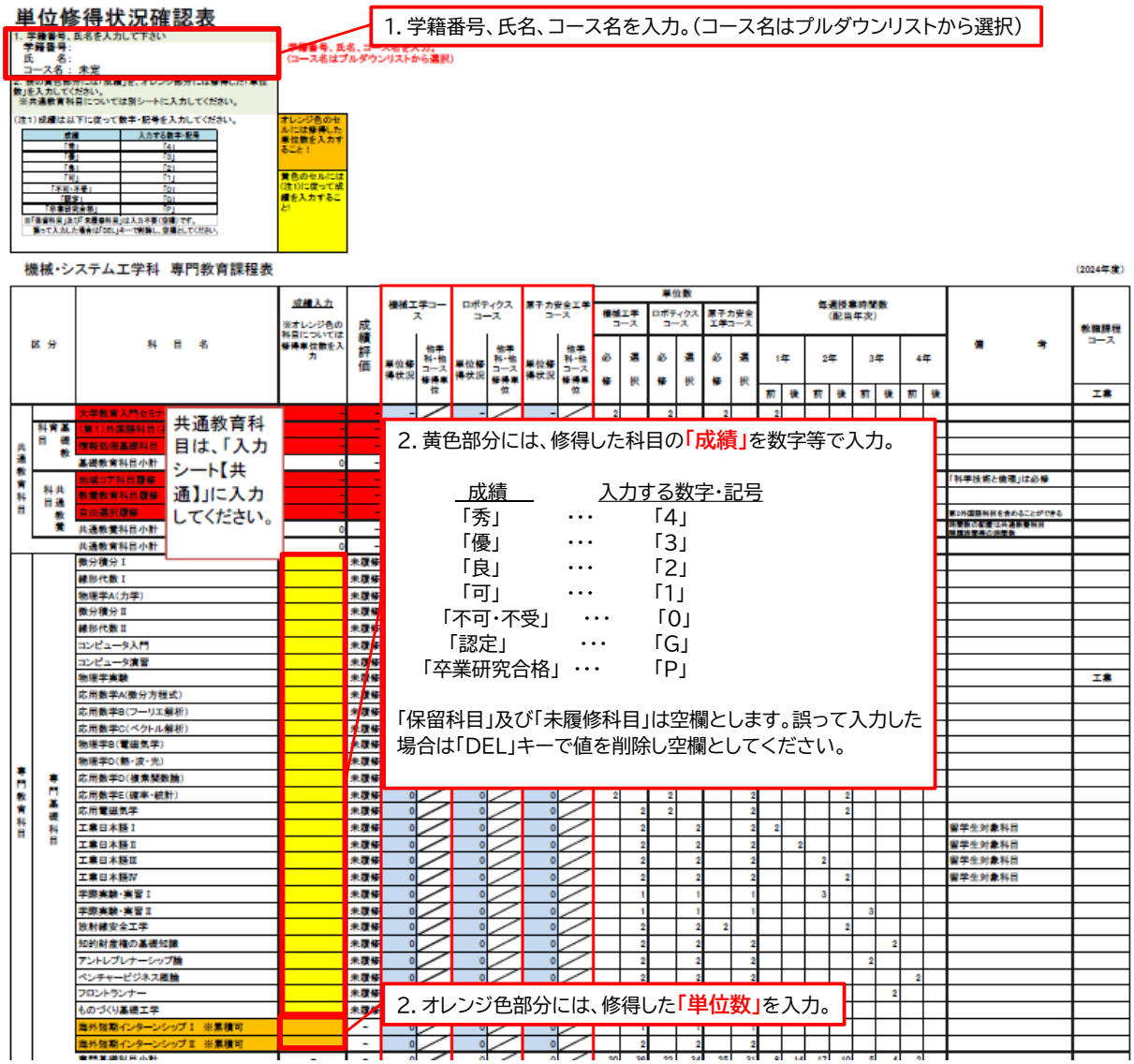
【単位修得状況確認表作成～面談の流れ】

1. 入力シート【専門】を入力する。
2. 入力シート【共通】を入力する。
3. 自動で作成される「卒業研究着手判定条件」又は「卒業判定条件」シートをA4用紙で印刷し、署名欄に手書きで署名する。
   （自分の所属するコース又は希望するコースを印刷してください。）
4. 教員との面談の際に、印刷・署名したシートを持参する。

※1～3の詳細については、以下の説明を確認してください。

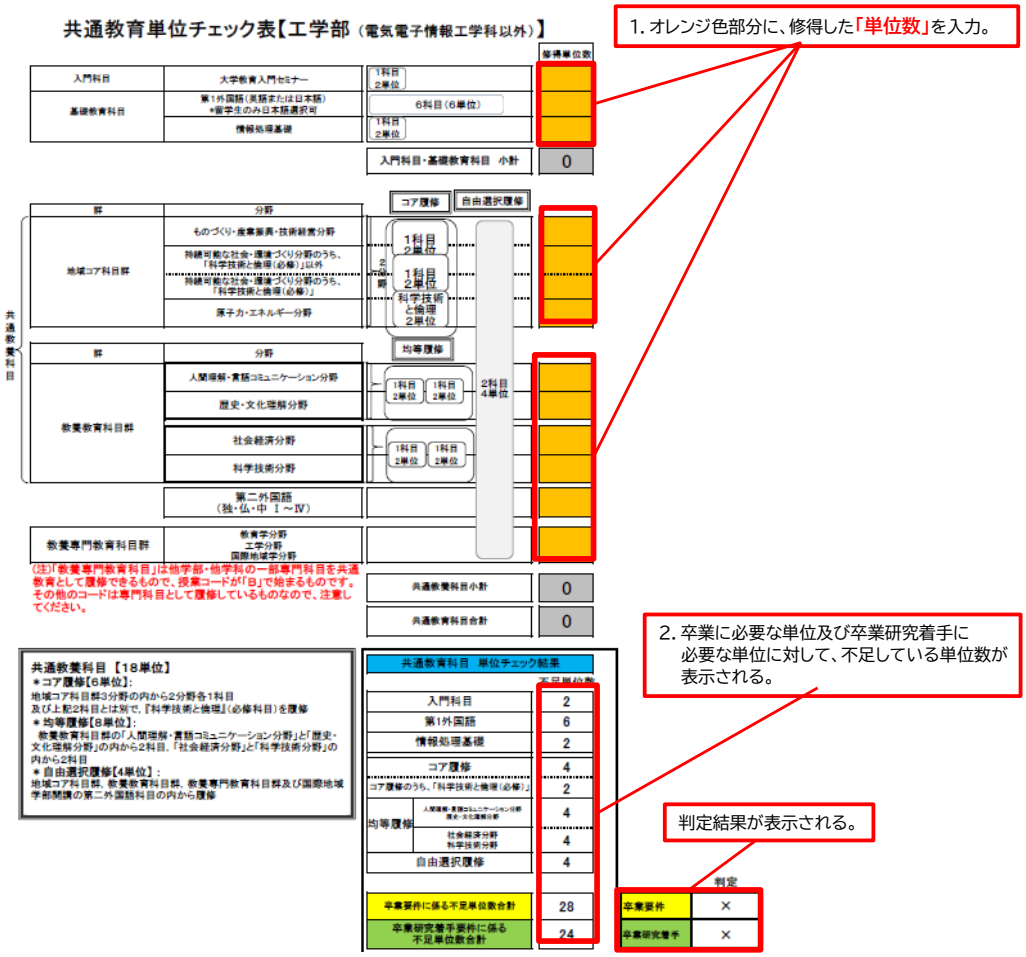
1.「入力シート【専門】」を入力

1. 学籍番号、氏名、コース名を入力してください。※コース名については、プルダウンリスト(セル右下の▽ボタン)から選択してください。
2. 自身の成績を見ながら、表の黄色部分に修得した科目の**「成績」**を、
   オレンジ色部分には、「成績」ではなく、修得した**「単位数」**を入力してください。(修得した単位がない場合は入力不要。)
   (注)「成績」は成績評価別に数字等で入力します。ただし「保留科目」及び「未履修科目」は入力不要(空欄)です。
   誤って入力した場合は「DEL」キーで削除し、空欄としてください。



2.「入力シート【共通】」を入力

1. 共通教育科目の修得した**「単位数」**をオレンジ色部分に入力してください。(修得した単位がない場合は入力不要。)
2. **卒業に必要な単位及び卒業研究着手に必要な単位に対して**不足している単位数が
   右下の「共通教育科目　単位チェック結果」部分に表示され、枠外に判定結果が「◎」「×」で表示されます。



3.「卒業研究着手判定条件」、「卒業判定条件」の確認

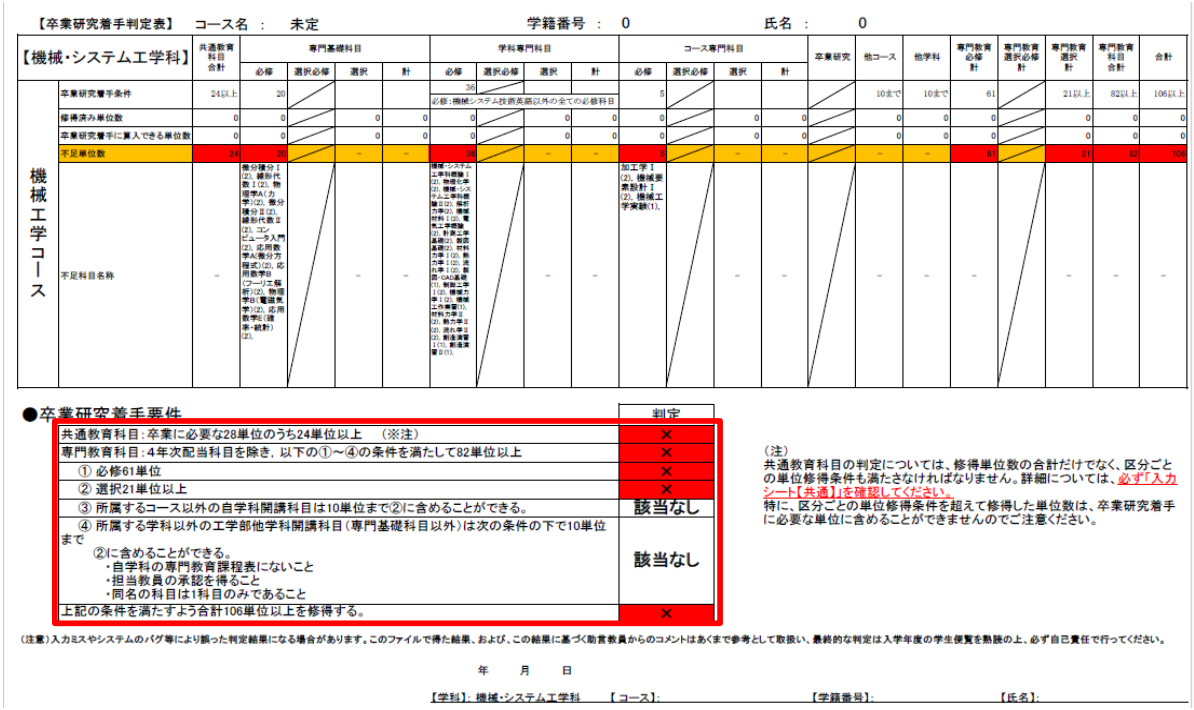
※全コース分の判定結果が表示されます。自分の所属するコース又は希望するコースを確認・印刷してください。
上段より、各項目については以下のとおりです。

① 卒業研究着手又は卒業に必要な単位数の条件
② 入力シート【専門】、入力シート【共通】で入力した修得済み科目の単位数
③ ②のうち、卒業研究着手又は卒業に算入できる単位数
④ 卒業研究着手又は卒業に必要な単位数に対して、不足している単位数
⑤ 卒業研究着手又は卒業に必要な科目のうち、不足している科目名(括弧内の数字は単位数)
(注)不足科目名については、**必修科目のみ表示**
⑥ 学生便覧に記載されている「卒業研究着手要件」又は「卒業要件」の判定結果

4. 結果を印刷し、教員との面談などに活用

自分の所属するコース又は希望するコースの判定結果をA4用紙に印刷し、
「この判定表は参考として活用するもので、判定結果を保証するものではない」ということを十分理解した上で、
署名欄に必要事項を手書きで署名し、教員との面談に持参するなどして活用してください。

【卒業研究着手判定】



【卒業研究着手判定表】 コース名 : 未定 学籍番号 : 0 氏名 : 0

	【機械・システム工学科】	共通教育科目合計	専門基礎科目 必修	専門基礎科目 選択必修	専門基礎科目 選択	専門基礎科目 計	学科専門科目 必修	学科専門科目 選択必修	学科専門科目 選択	学科専門科目 計	コース専門科目 必修	コース専門科目 選択必修	コース専門科目 選択	コース専門科目 計	卒業研究	他コース	他学科	専門教育必修計	専門教育選択必修計	専門教育選択計	専門教育科目合計	合計
①	卒業研究着手条件	24以上	20				36 必修:機械システム技術英語以外の全ての必修科目				5					10まで	10まで	61		21以上	82以上	106以上
②	修得済み単位数	0	0		0	0	0		0	0	0		0	0		0	0	0		0	0	0
③	卒業研究着手に算入できる単位数	0	0		0	0	0		0	0	0		0	0		0	0	0		0	0	0
④	不足単位数	24	20		–	–	36		–	–	5		–	–		–	–	61		21	82	106
⑤	機械工学コース 不足科目名称	–	微分積分Ⅰ(2)、線形代数Ⅰ(2)、物理学A(力学)(2)、微分積分Ⅱ(2)、線形代数Ⅱ(2)、コンピュータ入門(2)、応用数学A(微分方程式)(2)、応用数学B(フーリエ解析)(2)、物理学B(電磁気学)(2)、応用数学E(複素・統計)(2)、	–	–	–	機械システム工学概論Ⅰ(2)、物理化学(2)、機械システム工学概論Ⅱ(2)、設計製図Ⅰ(2)、材料力学Ⅰ(2)、熱工学概論(2)、計測工学基礎(2)、設計製図Ⅱ(2)、材料力学Ⅱ(2)、流力学Ⅰ(2)、流力学Ⅱ(2)、数値解析(2)、CAD基礎(1)、制御工学Ⅰ(2)、機械力学Ⅰ(2)、機械工作実習(1)、材料力学Ⅲ(2)、熱力学Ⅱ(2)、流力学Ⅲ(2)、計測工学Ⅱ(2)、制御工学Ⅱ(2)、機械力学Ⅱ(2)、	–	–	加工学Ⅰ(2)、機械要素設計Ⅰ(2)、機械工学実験(1)、	–	–	–	–	–	–	–	–	–

●卒業研究着手要件

	判定
共通教育科目:卒業に必要な28単位のうち24単位以上 (※注)	×
専門教育科目:4年次配当科目を除き,以下の①~④の条件を満たして82単位以上	×
① 必修61単位	×
② 選択21単位以上	×
③ 所属するコース以外の自学科開講科目は10単位まで②に含めることができる。	該当なし
④ 所属する学科以外の工学部他学科開講科目(専門基礎科目以外)は次の条件の下で10単位まで ②に含めることができる。 ・自学科の専門教育課程表にないこと ・担当教員の承認を得ること ・同名の科目は1科目のみであること	該当なし
上記の条件を満たすよう合計106単位以上を修得する。	×

(注)
共通教育科目の判定については、修得単位数の合計だけでなく、区分ごとの単位修得条件も満たさなければなりません。詳細については、必ず「入力シート【共通】」を確認してください。
特に、区分ごとの単位修得条件を超えて修得した単位数は、卒業研究着手に必要な単位に含めることができませんのでご注意ください。

(注意)入力ミスやシステムのバグ等により誤った判定結果になる場合があります。このファイルで得た結果、および、この結果に基づく助言教員からのコメントはあくまで参考として取扱い、最終的な判定は入学年度の学生便覧を熟読の上、必ず自己責任で行ってください。

年 月 日

【学科】: 機械・システム工学科 【コース】: 【学籍番号】: 【氏名】:

【卒業判定】



【卒業判定表】　コース名 ： 未定　学籍番号 ： 0　氏名 ： 0

【機械・システム工学科】		共通教育科目合計	専門基礎科目 必修	専門基礎科目 選択必修	専門基礎科目 選択	専門基礎科目 計	学科専門科目 必修	学科専門科目 選択必修	学科専門科目 選択	学科専門科目 計	コース専門科目 必修	コース専門科目 選択必修	コース専門科目 選択	コース専門科目 計	卒業研究	選択必修	その他要件	他コース	他学科	専門教育科目合計	合計
①	卒業判定条件	28	20				38				8				8			10まで	10まで	96以上	124以上
②	修得済み単位数	0	0		0	0	0		0	0	0		0	0	0			0	0	0	0
③	卒業判定に算入できる単位数	0	0		0	0	0		0	0	0		0	0	0			0	0	0	0
④	不足単位数	28	20		-	-	38		-	-	8		-	-	8			-	-	96	124
⑤	不足科目名称	-	微分積分Ⅰ(2)、線形代数Ⅰ(2)、物理学A(力学)(2)、微分積分Ⅱ(2)、線形代数Ⅱ(2)、コンピュータ入門(2)、応用数学A(微分方程式)(2)、応用数学B(フーリエ解析)(2)、物理学B(電磁気学)(2)、応用数学E(確率・統計)(2)、		-	-	機械・システム工学科基礎Ⅰ(2)、物理化学(2)、機械・システム工学科基礎Ⅱ(2)、解析力学(2)、機械材料Ⅰ(2)、電気工学基礎(2)、計測工学基礎(2)、基礎流体(2)、材料力学Ⅰ(2)、熱力学Ⅰ(2)、流れ学Ⅰ(2)、製図・CAD基礎(1)、制御工学Ⅰ(2)、機械力学Ⅰ(2)、機械工作実習(1)、材料力学Ⅱ(2)、熱力学Ⅱ(2)、流れ学Ⅱ(2)、創造演習Ⅰ(1)、創造演習Ⅱ(1)、機械システム技術基礎(2)、		-	-	加工学Ⅰ(2)、機械要素設計Ⅰ(2)、機械工学実験(1)、		-	-	卒業研究(8)、			-	-	-	-

●卒業要件

	判定
共通教育科目：卒業に必要な28単位　（※注）	×
専門教育科目：以下の①～⑤の条件を満たして96単位以上	×
① 卒業研究8単位	×
② 必修63単位(卒業研究8単位を除く)	×
③ 選択25単位以上	×
④ 所属するコース以外の自学科開講科目は10単位まで③に含めることができる。	該当なし
⑤ 所属する学科以外の工学部他学科開講科目（専門基礎科目以外）は次の条件の下で10単位まで③に含めることができる。 ・自学科の専門教育課程表にないこと ・担当教員の承認を得ること ・同名の科目は1科目のみであること	該当なし
上記の条件を満たすよう合計124単位以上を修得する。	×

（注）
共通教育科目の判定については、修得単位数の合計だけでなく、区分ごとの単位修得条件も満たさなければなりません。詳細については、必ず「入力シート【共通】」を確認してください。

（注意!!）入力ミスやシステムのバグ等により誤った判定結果になる場合があります。このファイルで得た結果、および、この結果に基づく助言教員からのコメントはあくまで参考として取扱い、最終的な判定は入学年度の学生便覧を熟読の上、必ず自己責任で行ってください。

年　月　日

【学科】:機械・システム工学科　【コース】:　【学籍番号】:　【氏名】:

（注意!!）入力ミスやシステムのバグ等により誤った判定結果になる場合があります。
この単位修得状況確認表ファイルで得た結果はあくまで参考として取扱い、
最終的な判定は入学年度の学生便覧を熟読の上、必ず自己責任で行ってください。